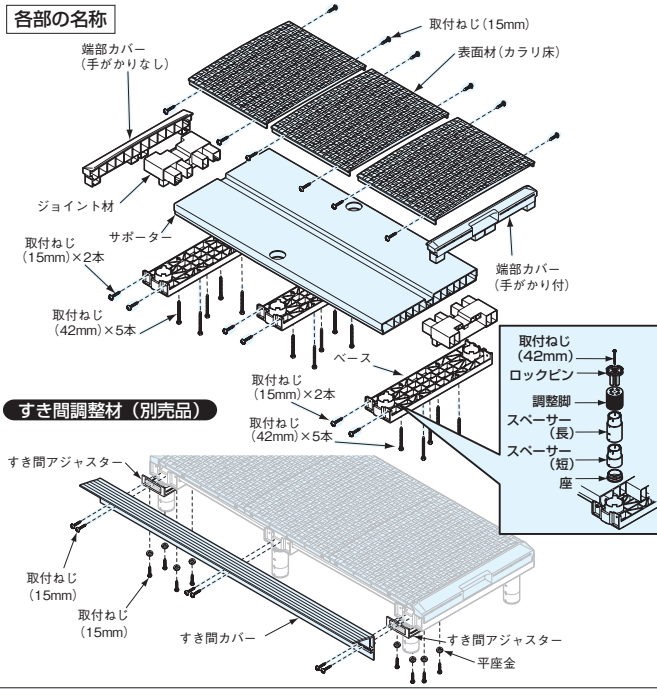
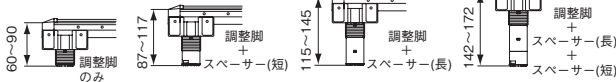


# 施工方法 カラリ床 浴室すこの施工

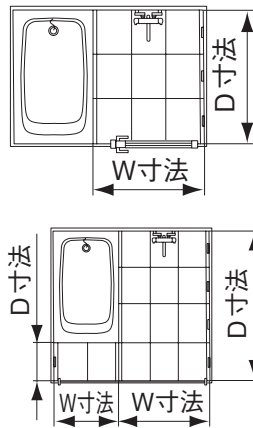
## 各部の名称



## 土台の高さ調整(段差と脚の組合せ)



## ユニットの必要数



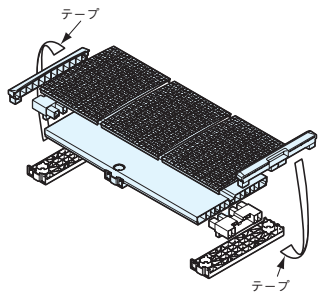
D寸法	ユニット必要数			ユニット総枚数
	250幅	300幅	400幅	
0~ 249	セットできません			
250~ 299	1			1
300~ 349		1		1
400~ 449			1	1
500~ 549	2			2
550~ 599	1	1		2
600~ 649		2		2
650~ 699	1	1	1	3
700~ 749		1	1	2
750~ 799	3			3
800~ 849			2	2
850~ 899	1	2		3
900~ 949		3		3
950~ 999	1	1	1	3
1000~1049		2	1	3
1050~1099	1		2	3
1100~1149		1	2	3
1150~1199	1	3		4
1200~1249			3	3
1250~1299	1	2	1	4
1300~1349		3	1	4
1350~1399	1	1	2	4
1400~1449		2	2	4
1450~1499	1		3	4
1500~1549		1	3	4
1550~1599	1	3	1	5
1600~1649			4	4
1650~1699	1	2	2	5
1700~1749		3	2	5

●W寸法にあったサイズのユニット選ぶ。  
950サイズ、1250サイズのうち、W寸法以上の長さのユニットを選んでみるか確認してください。W寸法は、すこのユニットをカットして調整します。(1250以上の場合は対応できません。)

●D寸法に必要なユニットを準備する。  
D寸法は、250幅ユニット、300幅ユニットと400幅ユニットを組合わせて調整します。右表を参考に必要なユニット数が準備されているか確認してください。  
※W寸法は幅、D寸法は奥行きです。

## すこの長さ調整(カット)

1 すこのについている両端のテープをはがし、各部品を取り外す

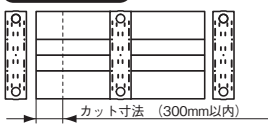


2 設置する洗いの仕上がり寸法(洗い場(W)寸法-10mm)に合わせてカット寸法を決め、油性マーカーなどで切断線をひく

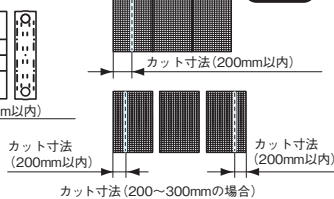
【カット寸法の算出方法】

$$\text{カット寸法} = \text{すこの標準寸法 (950/1250mm)} - \text{仕上がり寸法 (W寸法-10mm)}$$

サポーター部

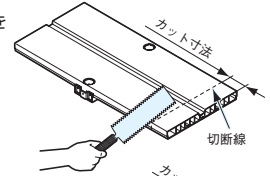


表面材

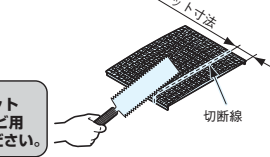


3 切断線に合わせてカットする

①サポーターをカットする。



②表面材をカットする。



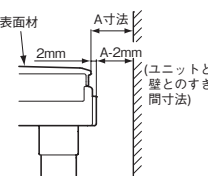
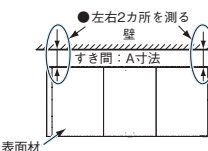
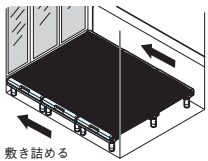
ポイント

電動丸ノコでカットする場合は、指じ用の刃を使ってください。

## すき間調整材の取り付け

すこの敷き詰めて、すき間を測る

①表面材から壁までのすき間: A寸法を測る。

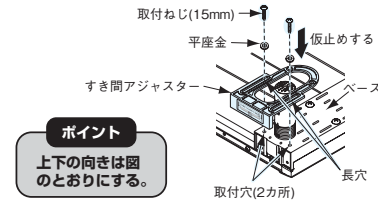


ポイント

ユニットと壁とのすき間寸法=A-2mm

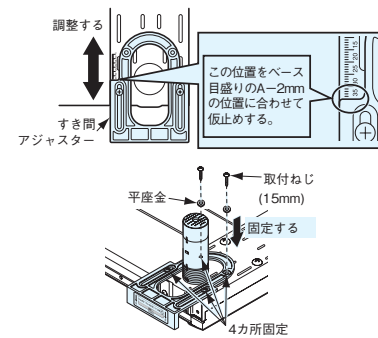
## A-2mmが5~10mmの場合

すき間アジャスターのみ使用  
すき間アジャスターを両端のベースに2カ所取り付ける



ポイント

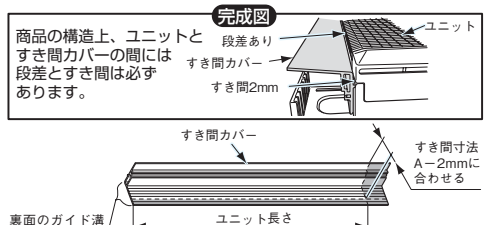
上下の向きは図のとおりにする。



## A-2mmが11mm以上の場合

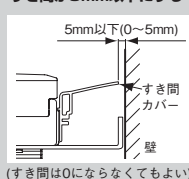
すき間調整材+アジャスター使用  
すき間カバーをカットし、ユニットに取り付ける

※すき間カバーの長さや幅をカットして調整します。  
長さ→ユニットの長さに合わせて  
幅→すき間寸法A-2mmに合わせて  
すき間カバーを裏向きにして、切断線を油性マーカーなどでひく



注意

すき間カバーの幅は壁とのすき間が5mm以下にする



使用上のご注意

- ユニット長辺側と壁とのすき間が11mm以上ある場合はすき間カバーを取り付けること。
- すき間カバーは壁とのすき間が5mm以下になるように取り付けること。指を挟みけがをする原因になります。